




独立行政法人国立病院機構  

**松江医療センター**  
**呼吸器病センター**  
 〒690-8556  
 松江市上乃木5丁目8-31  
 TEL(0852)21-6131 FAX(0852)27-1019  
 URL <http://www.mmedc.jp/>  
 発行責任者  
 院長 中島 健二  
 編集者  
 事務部長 前田 悟



**ニューフェイスと満開の桜**

今年度は4月1日に桜が満開となりました。同じ日に新規採用の看護師15名を迎えました。どの顔もやる気と希望で満ちあふれています。松江医療センターを支える土台となれるよう成長していきます。



新年度のご挨拶 ..... 2

教育研修部コラム  
 そっと | 絶対値 | をつける ..... 3~4

出前講座に行ってきました ..... 4

国立病院ソーシャルワーカー協議会  
 「中国四国支部研修会」 ..... 5

成人・還暦式 お祝い会 ..... 5

医師紹介 ..... 6

異動者紹介 ..... 6

松江を駆ける ..... 7

人事異動 ..... 7

開業医紹介コーナー ..... 8

地域医療連携室だより ..... 9

国内最大級の病院ネットワーク ..... 10~11

外来診療表 ..... 12

**基本理念** 私たちは、真心と思いやりをもって良質な医療を提供します。





## 新年度のご挨拶

院長 中島 健二

当院では、新病棟・新外来管理診療棟のオープンや外来駐車場等の外構整備により2015年4月に新病院グランドオープンを行い、基本理念として「真心と思いやりをもって良質な医療を提供」することを掲げ、政策医療を中心とした医療の提供に取り組んでいます。呼吸器疾患、神経難病、筋ジストロフィー、重症心身障がい児（者）の医療を進め、地域医療に貢献してきています。昨年度には、放射線診断の専門医を招聘し、呼吸器・神経系疾患の診断機能の一層の充実を進めました。

国立病院機構では中期計画を作成してきており、第一期「創成期」、第二期「成長期」、第三期「調整期」として活動してきました。国立病院機構は2016年度に経常収支が赤字となり、経営改善に取り組んできましたが、2018年度に黒字化を達成しました。当院も、最終的な集計がまだ出ていませんが2018年度に単年度経常収支の黒字化が見込まれ、当院の基本方針として掲げています「健全な病院経営の推進」に取り組んできています。これらに引き続き、機構は2019年度から2023年度までの第四期中期計画期間を「変革期」として位置づけ、患者さんの目線に立った、安心・安全な質の高い医療を提供し、「病院が実施したい医療」から病院の機能に応じて「地域から求められる医療」への転換を図り、「治す医療」から「治し、生活を支える医療」への転換を求めています。一方、「働き方改革」を通じて職員が安全・安心に働ける職場環境の改

善も図ることとしています。

当院は、呼吸器疾患について診断から薬物治療・手術療法・放射線治療まで総合的な呼吸器疾患診療を進め、「呼吸器病センター」として整備してきています。2018年度には呼吸器手術件数も増加してきており、「気胸ホットライン」も開設し、さらに、呼吸器リハビリテーションも進めています。一方、パーキンソン病、多系統萎縮症、筋萎縮性側索硬化症などの神経難病医療にも取り組み、診断から治療・療養まで、薬物療法のみならずリハビリテーションも含めた幅広い神経難病医療をさらに進めていく予定です。筋ジストロフィーや重症心身障害の医療も担ってきています。また、2016年度に開設しました「もの忘れ外来」を中心とした高齢者医療にも取り組み、地域医療に貢献していきます。

今年元号が「平成」から「令和」に変わり、新たな時代を迎えようとしています。患者さんやご家族、地域の皆様のご理解・ご支援を受けながら、病院職員が力を合わせ、地域から信頼される病院であり続けるように、一層努めていきたいと考えています。どうぞ宜しくお願い申し上げます。





## ～ 教育 研修 部 コ ラ ム ～

### そっと | 絶対値 | をつける

呼吸器内科医長・教育研修部長 門脇 徹

今年も春が来ました。とはいえ松江は暖冬だったせいか気がつけばそのまま春になった、そんな感じでしょうか。例年ほど暖かさや病院敷地内の桜の開花をそこまで待ち遠しく思わなかったような気がします。しかし、ともあれまた春が来て新年度。“平成最後の…”というセリフは皆さん聞き飽きたかもしれませんが、幻の“平成31年度”の始まりを教育研修部としては喜び、今年度も皆さんのお役に立てるよう尽力したいとの思いを新たにしています。

さてかくいう私。ふと「数学をもう一回勉強してみよう」と思いたち、「チャート式中学1年」を購入し少しずつ勉強を進めています。なぜ今さら？子供たちの進学に刺激を受けたことは確かですが、自分が大学入試を終えた後には嘘のように勉強した内容を忘れたのに、“数学は苦手”という意識だけはちゃんと覚えていて、心の中でずっと引っかかっていたからだと思います。ちゃんと勉強すれば楽しいはずの数学を苦手のまま置いとくのはやだなあって純粋に思ったのです。ま、とりあえず中学校の数学を勉強してみようか、と。

まずは負の数を習うんですね。数直線が出てきて、0より少ない数の存在を理解する。ふむふむ懐かしい。これに絡めて出てくるのが | 絶対値 |。+3の絶対値は3。-10の絶対値は10。| 5 | となる整数は-5と+5。皆さん、習いましたよね？もちろんこれくらいはさすがに覚えています。習っていた頃にはなんでこんなことを習う必要があるのか？とっていました。しかし数直線を眺めてみると、0からの振れ幅を示していることに改めて気づきます。中学生の時には正・負の符号をとった“中身”と言う記号的意味としか理解していませんでした。思ったより当時理解不足だったことがわかる。それだけでも再勉強の意味はあるものです。

| 絶対値 | を勉強しながら思ったこと。人間の「+」と「-」のこと。見ないようにしていても意識しなくても「+」の面と「-」の面が見えてしまうことがあ

ります。「この人は●●●はいいけど、ちょっと▲▲▲がね」という感じ。おそらく●●●の部分と▲▲▲の部分勝手に頭の中で足し算しちゃう。その結果「+」に振れる場合と「-」に振れる場合があつて、前者ならいいけど後者ならちょっと▲▲▲となっちゃう。でもここでは評価軸はたったひとつ。人は山ほど軸を持っているので、そもそも一つのことで評価ができないのです。確かに「-」の部分は目立つでしょう。特にその | 絶対値 | が大きければ、「+」でも度が過ぎれば気になってしまいます。例えば丁寧さの度が過ぎて、スピードが遅かったりする場合、などがそれに相当するでしょう。

しかし | 絶対値 | は「-」だろうが「+」だろうが、0からの振れ幅を見るものです。教育って、「-」をできるだけ「0」に近づけて、「+」に持っていく仕事って思いがちだけど、最近なんか違うような気がし始めました。それでは多様性に対応できない。ある程度の遊びがあつて、抑えるところを抑えていればそれでいいのではないかと。だから教育ってひょっとして「+」はそのまんま置いといて、「-」のところ | 絶対値 | をつけてあげる仕事なのかな？とったりするのは、だって、| 絶対値 | はその人が生まれ持って、環境要因や自分の努力で増えてきた、増やしてきた数字。途中で関わった者が | 絶対値 | を増減しようとするのは、実はかなり“おこがましい”ことなんじゃないのか？とある軸が「+」に触れていて一定基準を満たして | 絶対値 | が振れすぎてなければ置いときゃいいわけです。多分ほとんどの人は勝手に伸びる。「-」の時にそっと | 絶対値 | をつけてあげる。| 絶対値 | をつけたらいい方向に行くよ、と気づかせる。“こっちはですよ”とうまいこと示す。

幼い頃、私は保育園イチのスーパーイケズでした。毎日先生に怒られ、毎日布団を持って立たされていました。クリスマス会でみんなは一生懸命「ゾウさん」を歌いながら踊っていましたが、そんなのはつまらん！と一切やりませんでした。まあ嫌な子どもです。全部

が嫌になって、保育園を脱走しかけたこともあります。門扉をよじ登ってあとちょっとで外に逃げれる！家に帰れる！と思った瞬間に4、5人の先生たちがダッシュで駆けつけ、引き摺り下ろされ、全身を押さえつけられ、教室に戻されてめっちゃ怒られました。当時とはんでもないガキでした…。しかし不思議と小学校に入ってから少しずつ大人しくなり、いつの間にかこんな風に仕上がりました。両親や家族、学校の先生、友達、師匠や先輩、後輩、他、私に関わった全ての方々の温かいご理解の賜物だと思っています。多分、私に接し

た皆さんは「一」だらけでいっぱいダメなところがある私にそっとひとつずつ | 絶対値 | をつけてくれたのでしょうか。

もちろん、「一」の振れ幅が大きい時には困ってしまいます。たまには難しい処理も必要でしょう。しかし大体のことはそっと | 絶対値 | をつけてあげるだけでいいのかもしれませんが。本人が気がつかないように、そうっと。

## 出前講座に行ってきました

平成31年2月17日(日) 宍道町公民館に於いて『認知症って何? ~身近におられる認知症の方との接し方のこつ~』と題し、老人看護専門看護師による講演を行いました。

宍道町1区の31名の皆様に参集いただきました。「認知症の方との接し方について具体的なお話しでわかりやすかった。」と、ご感想をいただきました。



老人看護専門看護師の  
山根裕子です。  
宍道町出身です!



講演後のアンケートでは、31名中30名の御協力をいただきました。

9割以上の方に、講演を聞いて認知症に対する考え方が「大きく変わった」「変わった」とお答えいただけました。また、参加者の8割が70歳以上の方でしたが、「自分自身も認知症の検査を受けたいと思った」というご意見もいただきました。

今後、認知症に関する正しい知識や接し方のコツを1人でも多くの人に知ってもらい、認知症をもつご本人だけでなく介護者の方も笑顔で過ごせるよう、お手伝いが出来ればと思います!

出前講座に対するお問い合わせ先  
松江医療センター 地域医療連携室  
☎ 0852-24-7671

## 国立病院ソーシャルワーカー協議会「中国四国支部研修会」

医療社会事業専門員 松本 昌広

山陰では初めて、国立病院ソーシャルワーカー協議会「中国四国支部研修会」が当院で行われました（3月6日・7日）。ホスト病院の役得で今回は私が企画をして講師、支部長と調整をしました。研修テーマは「両立支援」。仕事と治療を両立するという診療報酬にも明記されている、この一年で医療ソーシャルワーカーの研修ではよく取り上げられているテーマです。講師には私が私淑している故・嶋田啓一郎先生の高弟で社会福祉界の“レジェンド”秋山智久先生（日本社会福祉学会名誉会員：福祉哲学研究所所長）、会社の立場からの両立支援を親交のある社会保険労務士：松原智治先生（山陰松江しんじ湖障害年金相談室代表）、当協会の島根県のリーダーとして保村勤子会員（浜田医療センター）、当協会の篠原純史副会長（高崎総合医療センター：群馬県）に講演を依頼し、ご高配を賜り好評、盛況に研修会を終えました。福祉哲学・思想と実践、すなわち理論と実践が研修の骨格でした。この理論と実践が「感激で涙が出そうになった」という会員の言葉に象徴されるように、ソーシャルワーカーの骨力を養うのに重大なものだと実感できた会員が多かった研修でした。



## 成人・還暦式 お祝い会

療育指導室 保育士 大島 麻貴

1月10日に1階、2階、3階病棟の患者さんを対象者に「成人・還暦の式、お祝い会」を開催しました。今年の対象者は新成人が3名、還暦者が2名の計5名でした。

成人、還暦式には院長をはじめ、来賓・患者・ご家族・職員と多くの方々にご参加いただきました。式とお祝い会の2部構成で開催し、式は厳粛な雰囲気の中執り行いました。答辞では今自分たちが感じていること、今後に向けての抱負等を自分なりの言葉で伝える姿は、とても素敵で頼もしく感じました。

お祝い会では、齋田小児科医長、ご家族からのメッセージから始まり、温かで和やかな雰囲気の中で行うことができました。その後、クイズでは還暦者の誕生した年から流行ったことを振り返りながら問題を出題させていただき、療育指導室スタッフが踊ったり、演じたりすると会場からは笑い声が響きたくさんの笑顔があふれていました。歌では、新成人の方にはKiroroの「未来へ」、還暦者には美空ひばりの「川の流れるように」を贈りました。対象者・家族・来賓・参加者・スタッフ全員が一緒になり、心から楽しんでもらった温かな会になりました。5名の皆様、おめでとうございます。



## 医師紹介

小児科医師

松村 渉

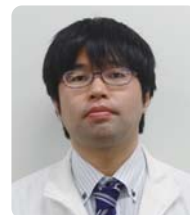


お世話になります。3年くらい前に半年ほど勤務させていただいておりました松村と申します。鳥取大学病院、西部島根医療福祉センターなどを経て4月より小児科へ赴任させていただいています。

以前に比べると微量は成長しているかなと思いますので、患者さんの生活に役に立てるよう勤務させていただきます。よろしくお願いいたします。

呼吸器外科医師

大島 祐貴



4月より呼吸器外科に赴任となりました大島祐貴と申します。鳥取県立中央病院での初期研修、以後鳥取大学、鳥取県立厚生病院、米子医療センター勤務を経て、このたび松江医療センターでお世話になることとなりました。

鳥取県外で初めて働くこととなり、新鮮な気分で4月を迎えたところです。微力ではありますが皆様のお力になれるよう尽力いたします。どうぞよろしくお願いいたします。

## 異動者紹介

まえだ さとる  
前田 悟



職名：事務部長  
ご挨拶：中国四国グループから異動してきました。4年ぶりに病院現場に戻り、初日から毎日楽しく過ごしています。一日も早く病院に慣れて松江医療センターに貢献したいと思っていますので、どうぞよろしくお願いいたします。

まえだ ゆきこ  
前田由紀子



職名：副看護部長  
ご挨拶：4月から松江医療センターで勤務しております、前田と申します。このたび、広島西医療センターから配置換えとなりました。松江は初めての勤務地ですが、この地に早く馴染み勤務する所存でございますので、何卒よろしくお願いいたします。

くろだ ゆうすけ  
黒田 裕介



職名：企画課長  
ご挨拶：呉医療センターから異動してまいりました。松江での勤務は国立時代を含め3回目になります。2年前とは違う業務となりますが、一日も早くなれ皆様のお役に立ちたいと思っていますので、よろしくお願いいたします。

さくの ますみ  
作野 真澄



職名：3階病棟 看護師長  
ご挨拶：米子医療センターより看護師長昇任で参りました。重症心身障がい者病棟での勤務は初めてで、日々学ばせていただくことが多いです。まず、患者さんや職員の顔と名前を覚え、病棟の機能を維持・向上するよう努めて参りたいと思います。どうぞ、よろしくお願いいたします。

おおや あずま  
大矢 東



職名：診療放射線技師長  
ご挨拶：4月から松江医療センターで勤務させていただいている大矢と申します。遡ること35年前、放射線技師として当時の国立療養所松江病院（現松江医療センター）に就職し17年間お世話になりました。その後、国立米子病院、岡山医療センター、山口宇部医療センター、米子医療センターと転勤して18年ぶりに松江に戻ってくることができました。施設も建て替わりすっかり綺麗になった病院ですが、当時あった桜の木が大切に残されていることに感動しました。皆さんどうぞよろしくお願いいたします。



## 松江を駆ける

圧倒的だ！松江城の夜桜は!!今年、松江は3月26日（火）に桜が開花しました。例年より5日早く、去年と同じで4月1日（月）には満開となりました。表紙の写真は4月3日（水）に満開の桜を背景にして院長をはじめ新しく採用された看護師を撮影したものです。

桜は日中だけでなく夜も楽しむことができます。聞き溢れたフレーズですが、「平成最後の桜」ということで4月5日（金）に自転車を駆って松江城に向かいました。ステージショーあり、出店ありで多くの人が訪れていました。そして天守を背景に満開の桜を撮影する人、仲間と楽しんでいる人で賑やかでした。

庶務班長 星原 昌美



## 人事異動

発令月日	事項	職名	氏名	備考
3月31日	辞職	呼吸器外科医師	大野 貴志	鳥取県立厚生病院へ
3月31日	辞職	小児科医師	百中 宏	東部島根医療福祉センターへ
3月31日	辞職	副看護師長	奥原 麻美	
4月1日	配置換	事務部長	松本 良一	西埼玉中央病院へ
4月1日	昇任	企画課長	田中 寿秀	山口宇部医療センターへ
4月1日	昇任	副看護師長	大東 美恵	柳井医療センターへ
4月1日	配置換	診療放射線技師長	二見 智康	広島西医療センターへ
4月1日	配置換	看護師長	佐々木 亜弥	浜田医療センターへ
4月1日	昇任	副検査技師長	西村 俊直	山口宇部医療センターへ
4月1日	昇任	副看護師長	平野 和子	鳥取医療センターへ
4月1日	配置換	調剤主任	米津 亜希子	関門医療センターへ
4月1日	配置換	製剤主任	有田 祥実	調剤主任へ
4月1日	配置換	経営企画係長	本庄 彬愛	米子医療センターへ
4月1日	配置換	呼吸器外科医師	大島 祐貴	米子医療センターから
4月1日	配置換	事務部長	前田 悟	中国四国グループから
4月1日	配置換	企画課長	黒田 裕介	呉医療センターから
4月1日	配置換	副看護師長	前田 由紀子	広島西医療センターから
4月1日	昇任	診療放射線技師長	大矢 東	米子医療センターから
4月1日	昇任	看護師長	作野 真澄	米子医療センターから
4月1日	配置換	副検査技師長	松本 学	高知病院から
4月1日	配置換	製剤主任	錦 織良平	浜田医療センターから
4月1日	昇任	経営企画係長	阿武 禎人	山口宇部医療センターから
4月1日	採用	小児科医師	松村 渉	

# 開業医紹介コーナー

病病・病診連携 No.25

## 坪内内科小児科医院



開業の時に決めていたこと、それは“かかりつけ医”即ち1次医療に徹することでした。診ていた患者さんで疑問が解決しない方や、すぐに病院に行った方は即紹介状を書き受診してもらっていました。現在もそのやり方は変えていません。

今高齢化社会を迎えています。わたしは自分の守備範囲を今まで通り1次医療とわきまえ、小児科、一般内科を中心に地域医療に携わっていきつもりです。そのために小児の予防接種、通院の困難な方への訪問診療、病院から退院された方への訪問も行っています。その他には大学の専門医による腹部エコー、心臓エコー、栄養士さんによる食事指導も月に1~2回定期的に行っています。また個別に禁煙指導も行っています。



院長先生とスタッフのみなさま

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前8:30~12:00	○	○	○	△	○	○
午後4:00~6:00	○	○	○	△	○	△

松江市宍道町宍道1296-6

☎ 0852-66-2545



院長先生が  
丹精込めて育てた  
蘭の鉢植え



# 地域医療連携室だより 第34号

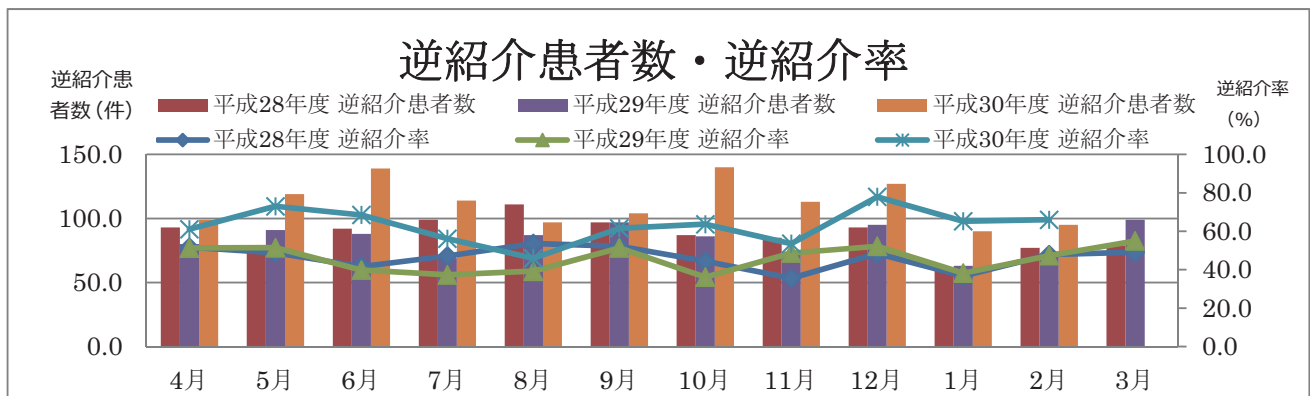
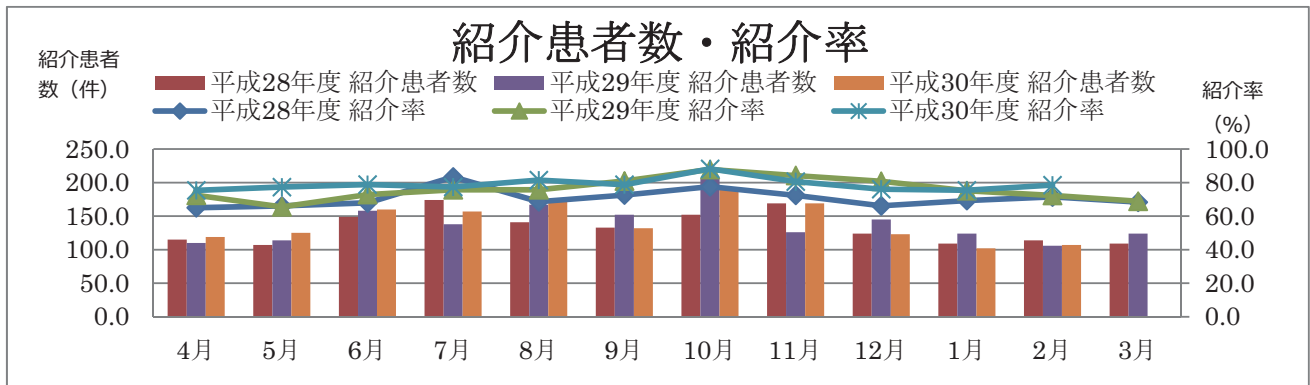
2019年4月



## 【時間外の対応について】

呼吸器疾患で緊急にご紹介いただく患者さまに  
つきましては**24時間対応**させていただいておりますので  
夜間・休日に関わらず下記にご連絡ください。  
☎0852-21-6131 (代表) または 0582-24-7671 (地連)

### 1. 紹介患者数・紹介率／逆紹介患者数・逆紹介率の推移



### 2.退院支援データ 毎週対象病棟で退院支援カンファレンスを実施しています。

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
退院支援患者 (人)		183	198	213	207	220	214	235	230	205	211	220	
退院先	在宅 (人)	114	133	128	131	122	121	120	112	116	102	107	
	施設 (人)	4	1	6	6	4	1	2	6	3	2	4	
	病院 (人)	7	9	9	10	9	6	16	9	18	9	10	

※逆紹介率とは、当院から開業医さんや他の病院へ紹介させて頂いた患者さんの割合です。

逆紹介率=逆紹介患者数÷初診患者数(休日、夜間の救急患者数を除く。)



# 国内最大級の病

132.熊本再春荘病院 	120.大牟田病院 	103.東広島医療センター 	95.米子医療センター 	88.兵庫あおの病院 	81.京都病院 	74.教習医療センター 	67.東名古屋病院 
133.大分医療センター 	121.福岡東医療センター 	104.賀茂精神医療センター 	96.松江医療センター 	89.兵庫中央病院 	82.大阪医療センター 	75.あわら病院 	68.東尾張病院 
134.別府医療センター 	122.佐賀病院 	105.関門医療センター 	97.浜田医療センター 	90.奈良医療センター 	83.近畿中央胸部疾患センター 	76.東近江総合医療センター 	69.豊橋医療センター 
135.西別府病院 	123.肥前精神医療センター 	106.山口宇部医療センター 	98.岡山医療センター 	91.やまと精神医療センター 	84.刀根山病院 	77.紫香楽病院 	70.三重病院 
136.宮崎東病院 	124.東佐賀病院 	107.岩国医療センター 	99.南岡山医療センター 	92.南和歌山医療センター 	85.大阪南医療センター 	78.京都医療センター 	71.鈴鹿病院 
137.都城医療センター 	125.嬉野医療センター 	108.柳井医療センター 	100.呉医療センター 	93.和歌山病院 	86.神戸医療センター 	79.宇多野病院 	72.三重中央医療センター 
138.宮崎病院 	126.長崎病院 	116.小倉医療センター 	101.福山医療センター 	94.鳥取医療センター 	87.姫路医療センター 	80.舞鶴医療センター 	73.柘原病院 
139.鹿児島医療センター 	127.長崎医療センター 	117.九州がんセンター 	102.広島西医療センター 				
140.指宿医療センター 	128.長崎川棚医療センター 	118.九州医療センター 					
141.南九州病院 	129.熊本医療センター 	119.福岡病院 					
142.沖縄病院 	130.熊本南病院 						
143.琉球病院 	131.菊池病院 						

113.四国がんセンター 	111.高松医療センター 	109.東徳島医療センター 
115.高知病院 	114.愛媛医療センター 	110.徳島病院 
	112.四国こどもとおとなの医療センター 	

# 院ネットワーク

The map shows Japan divided into numbered regions, each associated with a specific hospital or medical center. The regions are color-coded: purple for Hokkaido, blue for Tohoku, pink for Kanto, green for Chubu, and light blue for Kansai. Each region number is placed on the map, and a corresponding photograph of the hospital is provided in a grid around the map.

Region Number	Hospital Name
1	北海道がんセンター
2	北海道医療センター
3	函館病院
4	旭川医療センター
5	帯広病院
6	八雲病院
7	弘前病院
8	八戸病院
9	青森病院
10	盛岡病院
11	花巻病院
12	岩手病院
13	釜石病院
14	仙台医療センター
15	仙台西多賀病院
16	宮城病院
17	あきた病院
18	山形病院
19	米沢病院
20	福島病院
21	いわき病院
22	水戸医療センター
23	霞ヶ浦医療センター
24	茨城東病院
25	栃木医療センター
26	宇都宮病院
27	高崎総合医療センター
28	沼田病院
29	渋川医療センター
30	西埼玉中央病院
31	埼玉病院
32	東埼玉病院
33	千葉医療センター
34	千葉東病院
35	下総精神医療センター
36	下志津病院
37	東京医療センター
38	災害医療センター
39	東京病院
40	村山医療センター
41	横浜医療センター
42	久里浜医療センター
43	箱根病院
44	相模原病院
45	神奈川病院
46	西新潟中央病院
47	新潟病院
48	さいがた医療センター
49	甲府病院
50	東長野病院
51	まつもと医療センター松本病院
52	まつもと医療センター中信松本病院
53	信州上田医療センター
54	小諸高原病院
55	富山病院
56	北陸病院
57	金沢医療センター
58	医王病院
59	七尾病院
60	石川病院
61	長良医療センター
62	静岡てんかん・神経医療センター
63	静岡富士病院
64	天竜病院
65	静岡医療センター
66	名古屋医療センター
67	
68	
69	

外来診療表

お気軽にご相談下さい

平成31年4月1日現在

診療科	曜日	月	火	水	木	金	専門領域	
呼吸器内科		岩本(初)	多田(初)	木村(初)	門脇(初)	池田(初)	【呼吸器内科】 矢野 修一 池田 敏和 小林賀奈子 木村 雅広 門脇 徹 多田 光宏 岩本 信一 西川恵美子 坪内 佑介 【副院長】呼吸器一般(肺循環・肺がん・結核他) 【統括診療部長】呼吸器一般	
		多田	小林	岩本	西川	木村		呼吸器一般
		矢野	門脇	池田	坪内	小林		呼吸器一般
循環器内科						生馬	呼吸器一般	
脳神経内科		中島	古和	深田	足立	交替制	呼吸器一般	
			下山		細田			
呼吸器外科		荒木		目次		荒木	【循環器内科】 生馬 勲 循環器一般	
		大島				大島		
小児科 発達 専門外来		久保田 (予約)	齋田 久保田 (予約)	齋田 (予約)	久保田 齋田 (予約)	齋田 (予約)	【脳神経内科】 中島 健二 足立 芳樹 古和 久典 細田 義人 下山 良二 深田 育代 【院長】脳神経内科 【臨床研究部長】脳神経内科 【診療部長】脳神経内科 脳神経内科・リハビリテーション 脳神経内科 脳神経内科	
	予防接種		(予約)			久保田		
麻酔科 腰痛外来				西村 (予約)			【呼吸器外科】 荒木 邦夫 目次 裕之 大島 祐貴 【診療部長】呼吸器外科・一般外科 呼吸器外科・一般外科 呼吸器外科・一般外科	
特 肺がん検診	(予約)	(予約)	(予約)	(予約)	(予約)	(予約)		
殊 睡眠時無 呼吸外来					呼吸器内科 担当医(予約)		【小児科】 齋田 泰子 久保田智香 重症心身障害・小児神経・摂食機能障害 発達障害・重度心身障害	
	息切れ 外来		呼吸器内科 池田(予約)					
外 喘息 アレルギー外来						池田 (予約)	【麻酔科】 西村友紀子 麻酔科領域	
	咳嗽外来					池田 (予約)		
来 禁煙外来					毎週木曜日 呼吸器内科 担当医(予約)		診療時間 8:30~17:15 受付時間 8:30~11:30 自動再来受付 8:00~11:30 独立行政法人 松江医療センター 国立病院機構 呼吸器病センター 〒690-8556 松江市上乃木5丁目8番31号 電話 (0852) 21-6131(代) 医療連携室直通電話 (0852) 24-7671 医療連携室 F A X (0852) 24-7661	
	アスベスト 外来		多田 (予約)	木村 (予約)	門脇 (予約)			
その他 もの忘れ外来				深田				
その他 セカンド オピニオン外来	(予約)	(予約)	(予約)	(予約)	(予約)	(予約)		

特 殊 外 来	肺がん検診	診療日：毎週月～金曜日 15:00～17:00 (要予約) 内容と特色：ヘリカルCTを使用し、小さな肺がんも発見できます。 料金5,400円
	睡眠時無呼吸外来	診療日：毎週木曜日 14:00～16:00 (要予約) 内容と特色：いびき、睡眠時無呼吸症候群の診断治療を行います。
	息切れ外来	診療日：毎週火曜日 13:00～15:00 (要予約) 内容と特色：息切れの診断と治療を行います。
	喘息アレルギー外来	診療日：毎週金曜日 9:00～12:00 (要予約) 内容と特色：成人気管支喘息、花粉症。個人個人に合わせた予防法、日常生活指導から最新の治療まで。
	慢性咳嗽外来	診療日：毎週金曜日 9:00～12:00 (要予約) 内容と特色：3週間以上長引く咳(せき)や喉の異常感でお悩みの方。
	禁煙外来	診療日：毎週木曜日 10:00～12:00 (要予約) 内容と特色：禁煙を希望される方の検査、診断と相談に応じます。
	アスベスト外来	診療日：毎週火・水・木曜日 8:30～11:00 (要予約) 内容と特色：石綿(アスベスト)曝露による肺障害を発見するための検査と診断を行います。
	神経難病外来	診療日：毎週火・木曜日 9:00～12:00 神経難病外来
	もの忘れ外来	診療日：毎週水曜日 9:00～12:00 内容と特色：もの忘れの診断と治療を行います。
	小児科発達専門外来	診療日：毎週月～金曜日 9:00～12:00 (要予約) 内容と特色：ことばや運動の発達の遅れ、低身長などの発育の異常、ひきつけなどの疾患に対する診断・治療療育相談を行っています。投薬、理学療法など通常治療のほかダイケアでの遊戯療法も行っています。
腰痛外来	診療日：毎週水曜日 9:00～12:00 (要予約) 内容と特色：主にぎっくり腰などの痛みの治療を行っています。薬物療法や神経ブロックなどで痛みの緩和を目指します。	
セカンドオピニオン外来	診療日：(完全予約制) 紹介状が必要です。 内容と特色：呼吸器・呼吸器外科・神経内科・小児科(筋ジス)の専門医(医長)が担当いたします。	